

Company Overview

会社案内





About IK

イチカワ株式会社と社会を支えるさまざまな紙製品

情報、包装、衛生、教育など、私たちの生活に欠かせない「紙」。
イチカワは創業以来、
抄紙用具および各種工業用フェルトの製造・販売を通じて、
世界の製紙産業の発展を支えてきました。
社会の価値観やニーズが変化する中でも
創業以来培った繊維技術と設計力を基盤に、
プレスパートの全製品を製造できる国内唯一の
総合ソリューションカンパニーとして、
社会に貢献し続けます。



抄紙プレスパートの
総合ソリューションカンパニーとして
サステナブルな明るい未来を創造



Our Philosophy

イチカワが目指すもの

私たちの使命は、
省エネルギー化に寄与する
環境にやさしい紙づくりを実現すること。
長年蓄積した独自の専門技術とノウハウを駆使して
お客様の抄紙プレスパートの能力を最大化し、
「製紙産業の持続的な発展」と
「地球環境との共生」の
一翼を担います。



Process

紙の製造工程とイチカワの製品

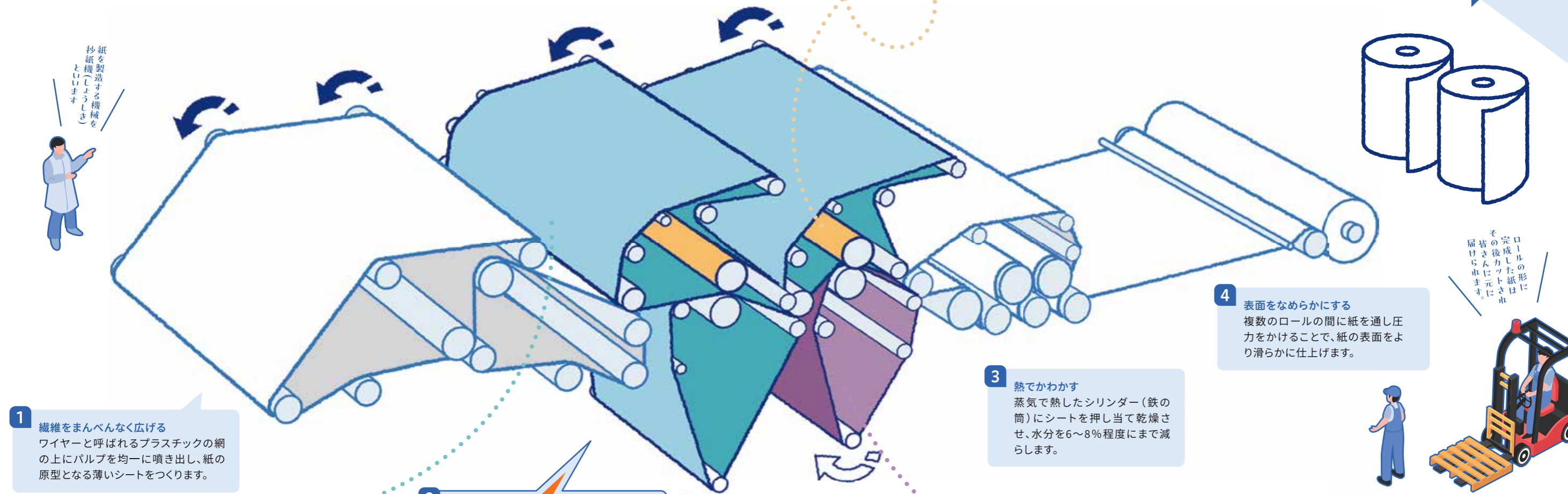
世界中の製紙会社は、「抄紙機」と呼ばれる大型装置を用いて紙を製造します。抄紙機は、原料を広げる「ワイヤーパート」、水分を搾る「プレスパート」、熱で乾かす「ドライヤーパート」で構成されており、なかでも紙の品質と生産効率を大きく左右する「プレスパート」では、湿紙の水分を効率的に搾ることで、後段の乾燥負荷を低減します。さらに、紙の安定搬送により、時速100kmでの生産を可能にします。

イチカワは、このプレスパートに使用される抄紙用フェルトやベルトの開発・製造に特化しており、デジタル制御のもと精緻に製造工程を調整し、すべての工程において徹底した品質管理を行っています。搾水性・平滑性・走行安定性という3つの基本機能を高水準で満たした抄紙機の大型化・高速化に対応する技術力と信頼性で、業界各企業から選ばれ続けています。

シュープレス用ベルト



シュープレス用ベルトは、紙の水分を効率よく除去するために使用されます。耐摩耗性や耐クラック性に優れた樹脂が使用されており、省エネルギー化と安定した高速操業の実現に寄与します。



抄紙用フェルト



抄紙用フェルトは、ワイヤーパートから運ばれた湿紙の水分を搾り、表面を整え、紙切れを起こさずに次工程へ搬送する役割を担います。

抄紙用フェルト

抄紙用フェルトは、消耗品なので、大体3ヶ月くらいで交換します。

製紙メーカーの機械に合わせて、最小5メートルから最大180メートルまで様々なサイズを制作します!

イチカワ製品が活躍するのがこのパート

トランスファー用ベルト



トランスファー用ベルトは、プレス後の湿紙の再湿を防ぐとともに、次の工程に原料となる素材を安定搬送する役割を担います。



抄紙用フェルト

Felt for Paper Making

独自技術と徹底した品質管理で、

高次元の搾水性・平滑性・走行安定性を実現。

大型化・高速化を支える精密設計

近年、抄紙機は大型化・高速化が進み、フェルトにはより一層、高性能かつ安定した機能が求められるようになりました。イチカワは、この要求に応えるべく、製造工程のあらゆる場面で均一性を追求。デジタル制御による徹底した品質管理のもと、搾水性・平滑性・走行安定性の3つの基本機能を高水準で実現しています。

熟練技と技術力で応える信頼

イチカワの抄紙用フェルトは、最新設備による精密管理と熟練技術者の手作業を融合させ、均一かつ安定した品質を実現しています。

素材選定から仕上げまで細部にこだわり、長年にわたり世界各地の製紙現場で信頼される製品として、高付加価値を提供し続けています。



巨大な機械と細やかな人の手で作る

1. 製織

基布を精密に織り上げ、高品質なフェルトの土台を形成します。

2. プレニードリング

短繊維を積層し均一なマットをつくります。

3. ニードリング

マットを基布に植え込み、平滑性と固着性を確保します。

4. 洗浄・乾燥・仕上げ

洗浄後、表面平滑性を高める加工を施します。

5. 検査・梱包

厳しい検査基準で品質を管理し梱包します。



シュープレス用ベルト

Shoe Press Belt

搾水性と耐久性に優れた

シュープレス用ベルトの開発により

省エネルギーとロングライフ化に貢献。

世界が認めた独自の搾水技術

製紙市場のグローバル化を背景に、付加価値の高い優れた紙づくりを実現するため、プレスパートにシュープレス機構を導入する動きが加速しています。シュープレス機構は従来の抄紙機と比較して搾水性に優れている点が最大の特徴です。

当社は1988年に国内で初めてシュープレス用ベルトの開発に成功。以来、独自の技術で性能の革新を続け、優れた搾水性・耐久性・走行安定性によるロングライフを実現しています。

その功績は「佐々木賞」受賞によっても認められ、世界の製紙現場から厚い信頼を獲得しています。



高速搬送を可能にする次世代ベルト

抄紙機の高速化を目的として開発されたクローズドトランスファープレス機構(CTP)は、海外の製紙現場を中心に急速に普及しました。CTPで使用されるトランスファー用ベルトは、毎分2,000mクラスの高速域でも安定した操業を実現し、再湿を防ぐことで生産性の向上に寄与します。

イチカワはCTPの開発初期からトランスファー用ベルトの製品化に成功し、欧州・中国を中心とした海外市場で高い評価を得ています。

毎分2,000mクラスの高速域環境下でも

安定操業を可能にする搬送性を実現。

Transfer Belt

トランスファー用ベルト



→ イチカワの製品ラインナップ

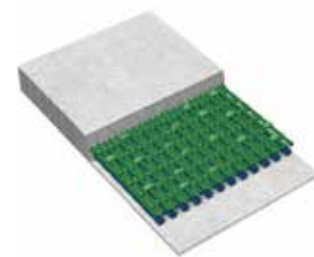
Representative IK products

1949年の創業以来、イチカワは抄紙プレスパートに特化した製品開発を通じ、製紙業界の発展に貢献してきました。1988年に国内初となるシュープレス用ベルトの開発に成功し、2002年にはトランスファー用ベルトの海外販売を開始するなど、常に業界をリードする製品の開発・

提供に努めてまいりました。半世紀以上にわたる実績で培った技術力を基盤に、これからもお客様の安定操業と紙品質の向上に資する高性能な製品をご提供し続けます。

ファインニップ

特殊配置のタテ糸による新構造基布を用いたフェルト。製織2重基布でありながらラミネート基布同等の平滑性を実現します。



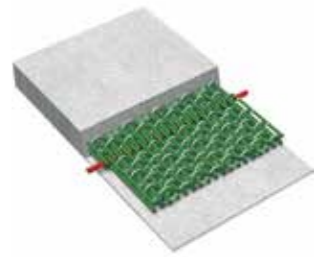
Zimo Cross シリーズ

2枚以上の基布の位相をずらした多軸ラミネートフェルト。耐偏平性と通水持続性に優れており、高脱水パートにおける搾水性向上とロングライフが可能となりました。



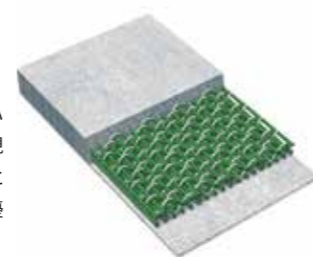
オープンエース シリーズ

両端のループに芯線を通し、オンマシンでエンドレス化するシーム付きフェルト。マシンへの掛け入れ作業負担低減と安全性の向上に寄与する製品です。



FXシリーズ

高性能の新樹脂の採用によってハイレベルのプレス排水能力を実現したフェルト。比類なき馴染みと高脱水を実現し、汚れ減少にも優れています。

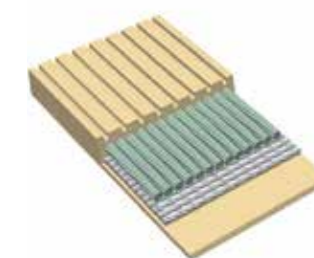


シュープレス用ベルト

Shoe Press Belt

Ichirikiシリーズ

ロングライフの実現に必要な高レベルの耐クラック性、耐摩耗性、耐薬品性、シューサイド剥離耐性を実現したベルト。シュープレスのサイズを問わずあらゆる抄紙マシンに提供可能です。



IX-F

シュープレス用ベルトに要求される耐摩耗性と耐クラック性を兼ね備えた標準タイプのベルトです。

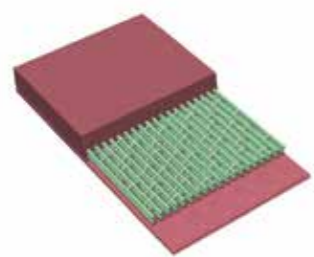


トランスファー用ベルト

Transfer Belt

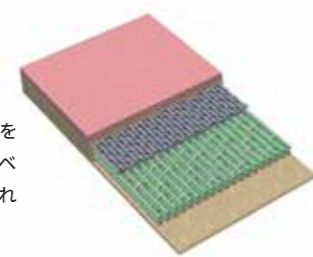
トランスエース シリーズ (タイプV)

耐久性の高い疎水性ウレタン樹脂を両面に採用することで耐摩耗性を強化したベルトです。



トランスエース シリーズ (タイプVI)

表面に密着性の高い親水性樹脂を採用したシート搬送性に優れたベルト。親水性樹脂のため表面汚れ防止にも効果を発揮します。



Network

国内拠点と海外ネットワーク

イチカワでは、製紙先進国の技術やニーズをいち早く製品に反映するため、早期からグローバル展開を推進してきました。

1984年の米国法人設立を皮切りに、欧州、中国にも拠点を設立。各拠点が収集する最新情報を製品開発に活かし、世界の製紙現場の発展を支えます。

柏工場

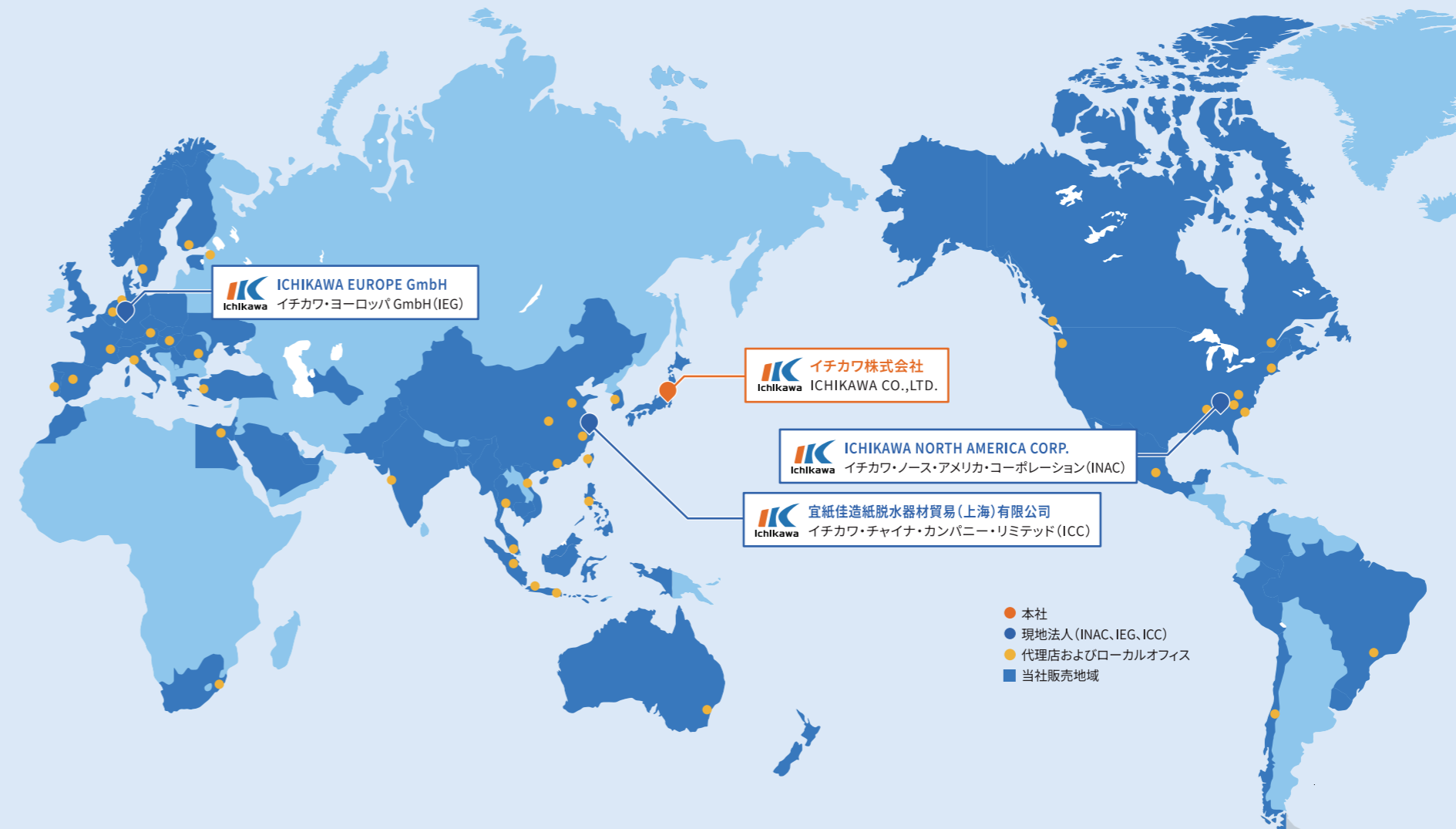


千葉県柏市の根戸工業団地にある柏工場は、フェルトおよびトランスファー用ベルト製品の製造拠点です。世界最大サイズとなる13m巾の製品製造が可能な最新ニードリングマシンや高圧プレス装備のドライヤーマシンなどが揃い、自働化機構を組み込んだ生産ラインを有しています。2000年にはISO14001認証を取得し、コージェネレーションや排熱利用など環境対策にも積極的に取り組んでいます。

岩間工場



茨城県笠間市の岩間工業団地にある岩間工場は、フェルト製織やシュープレス用ベルト・トランスファー用ベルト、工業用製品の製造拠点です。世界最大規模となる33m織機やベルト用コートマシンを備えており、ロボットや自働化機構を組み込んだ生産ラインが特徴です。一方でフェルト用基布の手縫合などの熟練技術も継承し、先進技術と融合した独自の製造技術を実現しています。2019年にはISO14001認証を取得し、太陽光発電をはじめとする環境に配慮した設備の導入を推進しています。



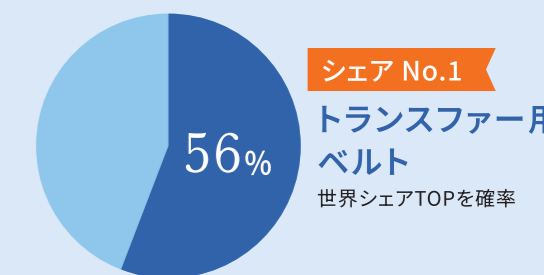
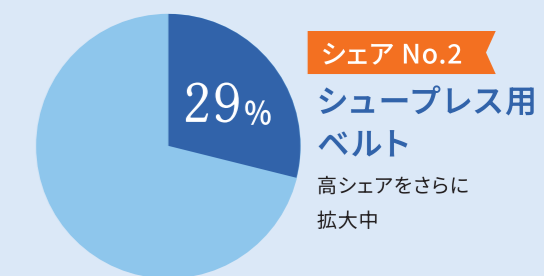
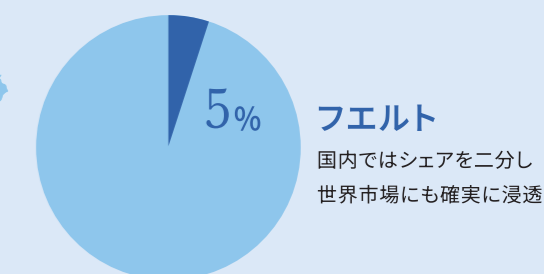
● ICHIKAWA NORTH AMERICA CORP. (INAC)
3500Parkway Lane Suite290
Peachtree Corners,GA 30092
Tel.+1 770-640-1194 Fax.+1 770-640-0334

● ICHIKAWA EUROPE GmbH (IEG)
Friedrich-Ebert-Str.1 40210 Düsseldorf, Germany
Tel.+49 (- 0) 211-1719595
Fax.+49 (- 0) 211-1719597

● ICHIKAWA China Co., LTD. (ICC)
Room 1101, Guoli Bldg., 1465 Beijing Xi Road,
Jing An Qu, Shanghai, China 200040
Tel.+86-21-5212-0109 Fax.+86-21-5212-0390

マーケットシェア (世界)

※すべて2024年度当社調べ



Future

持続可能なものづくりのために

イチカワは地球環境との共生を経営の重要課題と位置づけ、事業活動における環境負荷の低減に積極的に取り組んできました。プレス用具の機能向上を通じて製紙業界のゼロカーボンに貢献するとともに、CO2や廃棄物の継続的な削減に取組み、持続可能なものづくりを実現します。



イチカワでは、環境に配慮した工場運営を実現するべく、コージェネレーションシステムや太陽光発電設備、排水利用システムなど、積極的に環境配慮型設備を導入しています。温室効果ガスの削減や廃棄物の再資源化に取り組み、循環型社会の推進に貢献しています。

Timeline | 沿革

- 1949 市川毛織株式会社設立。(本社千葉県市川市)
- 1964 柏工場(千葉県柏市)を新設、
ニードルフェルトの製造を開始。
- 1984 アメリカに現地法人を設立。現イチカワ・ノース・
アメリカ・コーポレーション(INAC)。
- 1996 岩間工場(茨城県笠間市)を新設。
- 1997 デュッセルドルフ駐在事務所(ドイツ)を設置。
2001年に現地法人化し、イチカワ・ヨーロッパ・
GmbH(IEG)を設立。
- 1998 シュープレス用ベルトの開発が
製紙業界の発展に寄与したこ
とにより「佐々木賞」を受賞。
- 2000 ISO14001認証取得。(柏工場)
上海駐在事務所(中国)を設置。
- 2003 ISO9001:2003認証取得。
- 2005 「イチカワ株式会社」に商号変更。
中国に宜紙佳造紙脱水器材貿易(上海)有限公
司を設立。
工業用事業の販売子会社(株)イチカワテクノファ
ブリクスを設立。
- 2018 タイに現地法人イチカワ・アジア・カンパニー・リ
ミテッド(IAC)を設立
- 2019 ISO14001認証取得。(岩間工場)
- 2022 東京証券取引所の市場区分の見直しにより市場第
一部からスタンダード市場へ移行。
- 2023 開発研究所を岩間工場内に移転。
- 2025 ISO14001認証取得。(本社)



Message | 代表からのご挨拶

平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

私たちイチカワ株式会社は、創業以来、抄紙用具および工業用製品の製造・販売を通じて物づくりの現場を支え続け、社会と共に成長する企業となること目指してまいりました。時代の変化とともに、当社を取り巻く環境やお客様のニーズも大きく進化しています。私たちは、これまで培ってきた高度な専門技術と品質へのこだわりを礎に、常に新しい価値を創造し続けることを使命としています。

近年、持続可能な社会の実現に向けて、省エネルギーや環境負荷低減への取り組みがますます重要となっています。当社は「プレスパーツの総合ソリューションカンパニー」として、最適な製品とサービスの提供を通じて、「顧客第一」をモットーに、お客様の生産性向上と環境に配慮した紙づくりに貢献してまいります。さらに、新たな事業への挑戦を積極的に進め、高品質で革新的な製品とサービスを提供してまいります。

これからも、社員一人ひとりが挑戦と成長を続け、お客様とともに歩むパートナーとして、社会に必要とされる企業であり続けることをお約束いたします。今後とも変わらぬご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

2026年1月吉日
イチカワ株式会社 代表取締役社長

矢崎 孝信

